



授業参加型 FD

授業を体験する

「文科系のための自然科学総合実験」は、文科系学部（文学・法学・経済・教育）の初年次学生のための理科実験科目として企画・開発し、平成19年度から開講した。人間のあり方や社会のしくみを考える文科系の方々にとっても、科学・技術の影響を無視して未来社会を構築することはできないことは理解しやすいと思う。自然に触れたり、自然科学の論理性を体験することにより、多角的なものを見方を培うことを目指した。また、より身近に感じてもらうために現代社会に関連するテーマを取り入れた。結果的ではあるが、受講後の学生の評判は予想以上によく、担当教員もやりがいをもって臨んでいる次第である。

今回、体験授業として取り上げるのはこの中の1つで、「大気中の放射能」という実験である。“霧箱”という装置を用いて、空気中に存在する放射性物質から放たれる放射線を観察するとともに、GM サーベイメータを用いてその放射線量の時間変化を追う。これにより、身近な放射性物質の存在を自覚するとともに、放射性壊変によるダイナミックな元素間の変遷を知る。

福島原発の事故により「放射能・放射線」に対してその関心が高まったが、人間の五感にはかからない事象であるために、どのように理解したらよいのかがわかりにくい。この実験体験をとおしてその理解を深めていただければ幸いと思う。また、授業としてのご批判を賜ればさらにありがたい。

模擬授業：文科系のための自然科学総合実験

授業題目 **理科実験体験授業「大気中の放射能」**

担当教員 高等教育開発推進センター理科実験教育室 **関根 勉** 教授

Part 1

期 日 … **5月23日（水）5限 16:20 ~ 17:50**

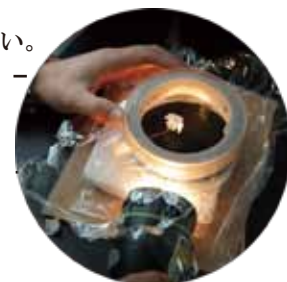
会 場 … 東北大学川内北キャンパス **学生実験棟 1F 文科系実験室**

*16:10 頃に教室に集合してください。

模擬授業に参加していただきますので、遅刻、途中の退室はご遠慮ください。

Part 2

検 討 会 … 授業終了後同じ教室にて **17:55 ~ 18:25**



■参加を希望される方は、3日前までに下記の Web サイトから、お申込み下さい。

また、検討会だけの参加 も可能です。なお、高教センターの方々に限り、当日参加も可能です。

⇒高等教育開発推進センターウェブサイト <http://www3.he.tohoku.ac.jp/>

※右肩の「行事カレンダー」あるいは「新着情報・最新のお知らせ」からお進み下さい。

高等教育開発推進センター人文社会科学教育室

ランチタイム FD 世話人 芳賀満

学内の教職員ならば
どなたでもご参加下さい



参加申込み方法 Webから申込みいただけます。 ※行事カレンダーからお進み下さい。

<http://www.he.tohoku.ac.jp/>

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、plfp_office@he.tohoku.ac.jpまでお申込みください。

お問い合わせ

東北大学高等教育開発推進センター
TEL.022-795-7551 Email.caheoffice@he.tohoku.ac.jp

主催 東北大学高等教育開発推進センター
Center for the Advancement of Higher Education
TOHOKU UNIVERSITY

 相相
楽扶